



# 碧南ロータリークラブ週報

第2811回例会 平成29年2月1日(水)

- 会長 榊原 健
- 幹事 新美 惣英
- 会場監督(SAA) 黒田 泰弘

2016-2017 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 杉浦秀延・貝田隆彦・梶川光宏

## ●齊 唱

国歌「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」

## ●四つのテスト唱和

## ●本日のお弁当

大正館

## ●本日のお客様

地区国際奉仕委員会 委員 平野恒弘様

## ●本日の卓上花

ポブキャット (ラン)、ルスカス

## 新入会員入会式

新入会員 篠田由男君



篠田由男君

## 会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。先週 1 週間、職業奉仕活動ご苦勞様でございました。また今週もよろしくお願い致します。

安倍首相が総理大臣になってから観光客を増やそうということで、2000 万人を目標に計画をされまして、なんと去年は 2400 万人の方が海外から日本にお越しになったそうです。日本



榊原 健会長

人が海外に行ってもそうですけども、海外から来られた方、しばらく日本に滞在して何年か過ごされた方でも日本語は難しいということを耳にします。日本の言葉というのは大和言葉と中国の漢の時代から入ってきたものが混ざったものだそうです。だから余計に分かりづらいです。例えば、我々が数字を数える時は 1 (いち) 2 (に) 3 (さん) 4 (し) 5 (ご) と数えますけども、逆から数えると 5 (ご) 4 (よん) 3 (さん) 2 (に) 1 (いち) と数えます。英語の場合はどちらから数えても 4 は「フォー」なのですけども、日本語だと「し」と「よん」になります。そういうのが外国の方にはよくわからないそうです。

それでは、本日のクイズを出したいと思います。蝶々は 1 匹、2 匹と数えてもよろしいのですけども、正確には 1 頭、2 頭と数えるそうです。さて、ダンスはどのように数えるでしょうか。また、その理由も教えて頂けたらなと思います。

本日もどうぞよろしくお願い致します。

## 幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 他クラブの例会変更等は幹事報告書の通りでございます。
- ・ ローターレートが 1 月と同じように 116 円となっております。
- ・ 春の家族会にたくさんの方にご登録頂きましてありがとうございます。登録料の振込依頼書が出席の方のお手元にあると思いますけども、できるだけ速やかにお振込みをお願い申し上げます。
- ・ 本日の例会終了後に 201 号室にて理事会を開催致しますので、よろしくお願い致します。



新美惣英幹事

## 委 員 会 報 告

### <出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 17 名の内出席者 13 名)出席者 58 名	
出席対象者 58/65 名	出席率 89.23%
欠席者 11 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

## <ニコボックス委員会>

地区国際奉仕委員 平野恒弘様より頂戴しました。

小笠原良治君 本年最初の出席です。よろしくお願いいたします。

木村 徳雄君 無事に56回碧南市民スキー大会1月28・29日、長野県白樺高原スキー場にて終わりました。私も無事に大回転完走しました。タイムはしょぼいタイムでした。

伊藤 正幸君 誕生日で、ありがとうございます。

奥田 雪雄君 1月28・29日、碧南スキー大会に孫がお世話になりました。徳ちゃん、ありがとうございました。

長田 和徳君 新入会員篠田君を紹介します。

角谷 修君 本日の講師を紹介させていただきます。地区国際奉仕委員会の平野恒弘様をご紹介させていただきます。

鈴木きよみ君 1月25日、ニコボックス委員全員欠席の為、副幹事の角谷信二さんにお世話になり、ありがとうございました。

篠田 由男君 お願いします。

## <親睦活動委員会>

会員誕生日

3日 藤関 孝典君	3日 一柳 成君	5日 森田 雅也君
5日 新美 雅浩君	16日 平岩 辰之君	17日 苅谷 賢治君
18日 植松 敏樹君	26日 伊藤 正幸君	26日 梶川 光宏君

奥様誕生日

5日 新美 雅浩君の奥様 美由紀様	8日 岡島 晋一君の奥様 朋子様
15日 新美 惣英君の奥様 直美様	16日 鈴木きよみ君のご主人様 正徳様
20日 石橋 嘉彦君の奥様 里美様	

結婚記念日

11日 平岩統一郎君・和恵様	39年	11日 新美 宗和君・雅代様	37年
25日 平松 則行君・啓子様	44年	26日 榊原 健君・陽子様	41年
28日 長田 銑司君・美代子様	54年		

入会記念日

1日 篠田 由男君
3日 山口日出子君
5日 杉浦 秀延君、貝田 隆彦君
10日 服部 弘史君、大竹 密貴君
27日 杉浦 栄次君

### 「地区国際奉仕委員会の活動紹介」

地区国際奉仕委員会 委員 平野恒弘様



平野恒弘様

初めまして。地区国際奉仕委員の平野でございます。所属は豊田東ロータリークラブでございます。豊田に住んでいまして、車で来ると初めての道で迷って遅刻するといけないので、三河線でやって参りました。本日は地区国際奉仕委員会の活動内容をご紹介させていただきます。よろしくお願い致します。

2015～2016年度にネパールの震災復興支援で地区補助金を使った事業が行われました。それとミャンマーでWFFの収益金を使った事業を行いました。また、各委員会の開催が月に1回、7月29日に委員長会議を開催、それと10月22日、23日に第4回WFFを開催致しました。

まずはネパールのお話をさせて頂きたいと思います。去る2015年4月25日にネパール中部でマグニチュード7.9といわれる大地震が発生し、たくさんの被害が出ました。それに対して地区補助金を使いまして、震災の支援活動を国際奉仕委員会の方で行い、仮設住宅用のトタン板を被災した各家庭に配布致しました。我々RCが直接現地に行きまして配布することは難しいため、AMDAという日本のNGOとSAGUNというネパールのNGOに協力して頂き、トタン板の購入資金をこちらが拠出しました。そして、昨年2月29日に活動の成果を確認するために、私たち地区国際奉仕委員会のメンバー9名が現地へ赴きました。4WD車3台に分乗していったのですが、大変険しい山道を激しい揺れに耐えながら登っていった先にある山村でした。現地では子供たちから歓迎のお花を頂きまして、配布したトタン板にRCのマークが入ったシールを手分けして貼って回りました。また、各クラブから義援金を預かっておりましたので、現地の方にお渡し致しました。

続きまして、ミャンマーの活動についてご紹介致します。今回支援したのはミャンマーのラシオという中国との国境に近い町です。「清潔な水と衛生的な環境」というテーマでWFFの収益金を活用致しまして、ラシオ郊外の貧しい農村の小学校や地域保健センターに貯水タンクとトイレを設置致しました。こちらも活動の成果を確認するために昨年の6月12、13日に私たち地区国際奉仕委員会のメンバー10名が現地へ赴きました。小学校で行われたセレモニーでは国際奉仕委員長の挨拶やそれに対する村長らの感謝の言葉が日本語から英語、英語からミャンマー語、さらにミャンマー語から現地語のシャン語へと、3段階の通訳を介して行われました。

次にこれらの国際奉仕活動の資金源になっておりますWFFについてのお話させていただきます。毎年10月の最後の土日辺りで栄の久屋大通公園で開催しております。このWFFは食べ物が美味しく非常に評判が良く、天候が良ければ7万人の方がお越しになります。

WFFの2つの目的は、収益金による人道的支援活動、ロータリーの認知度と公共イメージ向上ということでございまして、市民の皆様へのロータリーのPRの場になっておりますが、開催当日は2760地区のロータリーファミリーのお祭りになっております。

WFF がどうやって誕生したかということですが、あるクラブが国際奉仕事業を計画しましたが、クラブの予算（100万円）では足りなく、財団の地区補助金（70万円）を利用してもまだ足りなかったため、資金集めとして WFF を企画致しました。それが地区の方に話が行きまして、クラブでは規模が大きすぎて手に余るということで、地区の事業として開催することになりました。

2013年11月に第1回 WFF が開催され、その収益金で2014年6月にカンボジアに簡易水道施設を寄贈致しました。

第2回 WFF の収益金では、カンボジアに井戸とトイレ、生徒たちに制服と学用品を寄贈致しました。

第3回の収益金では、先ほどご紹介した通り、ミャンマーに貯水タンクとトイレの設置、そして子供たちに制服と学用品を寄贈致しました。

第4回の WFF の収益金では、インドネシアのジャカルタのスラムに住む子供たちへの教育支援ということで、現在計画を進めております。インドネシアは人口に占めるロータリアンの比率がまだまだ低い国でございますので、こういう活動を通して地区同士の人的交流が盛んになっていけばと願っております。今後、それがクラブや地区での国際奉仕事業に役立てばと思っております。第4回の WFF のチケット販売が7639枚、企業協賛が89社、参加店舗総数が57店舗、タオル販売が230枚ということで、220万円ほど収益金を得ることができました。その使い道ということで、ポリオプラスへの寄付とインドネシアのスラム街の子供たちへの教育支援のために使わせて頂く予定になっております。

各クラブの国際奉仕委員長へのアンケートを実施しました結果、2760地区の国際奉仕活動はまだまだ活発とは言えません。何とかこれから盛んにしていくのも我々地区国際奉仕委員会の使命と考えております。

今後の地区国際奉仕委員会の役割と致しまして、

- ① 現在実施している地区委員会主導の国際奉仕事業への各クラブからの参加を増やす。
- ② 今年度インドネシア事業のように相手国ロータリークラブだけでなく地区を紹介できる事業をする。
- ③ グローバル補助金をもっと広く活用していただけるよう地区委員会から発信していく。

などを目標として活動して参りたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

## 次回例会案内

平成29年2月15日（水）

卓話「議会の見える化について」 碧南市議会 議長 杉浦哲也氏